

## 第9回東郷地域協議会会議録（要約）

日 時 平成27年1月28日（水） PM7:00  
場 所 新城市消防防災センター（防災対策会議室）  
出席者 委員25名 事務局4名

### 次第

1. 開会
2. 審議
  - ・地域協議会委員構成について
  - ・地域活動交付金の専門部会について
  - ・その他
3. 閉会

### 議事内容

#### 協議会会議録の署名

署名員2名をお願いした。

#### 1. 委員構成について事務局説明

委員構成の見直し検討を、12月22日に各ブロックからの検討メンバーで行い、その時のポイントの意見として、「現在の委員構成の考え方を、大きく変更することは止める。」  
「出来るだけ、委員経験を踏んだ方に、残ってもらおう」であったことを伝え、具体案は、東郷を西・中・東の3ブロックに分け「現在の区長会推薦者の中から引き続き1年委員をやってもらう方を1名、2年やってもらう方を1名と新しく区長会推薦枠の委員になってもらえる方を1名決めてもらう。女性委員についても、現在の2名から3名とし、できれば、西・中・東でそれぞれ1名とする。」という案を説明した。さらに、この案で承認いただけるなら、3ブロックに分かれて、来年度委員になってもらう方の選出をお願いした。

#### 主な意見

（委員）協議会で委員の人数を勝手に増やすことは、いいのですか。

（事務局）自治区条例で定数35名以内となっていますのは問題ありません。よって、35名以内であれば、各協議会で委員数を決定できます。

（会長）それでは、ただ今事務局から説明のあった検討メンバーで考えた案で良いと思う方は、挙手をお願いします。

【挙手多数】

(会 長) それでは、大多数が賛成ということで、決定とします。

【協議会を一時閉じ、各ブロックに分かれて検討した。】

(会 長) ただ今から協議会を再開したいと思います。

事務所の方で、各ブロックで話し合った内容について、まとめをお願いします。

#### 「委員構成」審議まとめ

検討メンバーの案に添って、各ブロックで、実際の候補者の名前が挙げる程度の踏み込んだ検討をした。その結果を、事務局で発表し、この場において、12名枠の中で10名の委員予定者について名前を発表した。また、残り2名について、今後検討することとなった。

さらに、東郷地域協議会の運営要綱の委員構成変更として、区長会推薦者については、現行8名を4名増員して、12名に変更することを、採決し、挙手多数で決定した。

## 2. 地域活動交付金の専門部会について事務局説明

地域活動交付金の専門部会設置については、前回協議会の決定事項であることを説明し、この部会で検討したい内容、運用等について以下のとおり説明した。

- ・当面の検討内容は、「来年度の地域活動交付金の審査について、特に経費の部分の専門的な検証を実施する。平成26年度の地域活動交付金の成果の検証方法を検討する。」
- ・部会の位置付けは、東郷地域協議会の分科会とする。
- ・部会の回数は、年2回程度（第1回目を2月中下旬）を予定している。
- ・この部会は、地域協議会の運用と同様に、規約を定め、報酬も支払う。
- ・構成メンバーは、区長会推薦者の委員が事務局の案である。
- ・この会の名前を東郷地域協議会分科会としたい。
- ・分科会設置規定は、配布資料としたい。

#### 「地域活動交付金専門部会審議」まとめ

地域活動交付金専門部会の事務局案の内容について、挙手による賛成多数で承認を受けた。

会議終了後、第1回東郷地域協議会分科会の予定日を話し合い、2月17日となった。

## 3. その他について事務局説明

その他として、下記連絡事項の説明をした。

- ・他の9自治区が実施する平成27年度自治区予算事業を一覧表により説明。
- ・来年度の地域活動交付金募集案内予定は3月中旬の区長文書で回覧する。
- ・来年度自治区予算事業の地域安全灯の実施調査を4月上旬に願います。
- ・先ほど決めた委員についての、協議会委員の推薦書をお願いします。

- イベント案内として、コミュニティビジネスくま視察、防災講演、地域づくりフォーラムの紹介。

(会長)

以上で議事をすべて終了しました。これを持ちまして、第9回の東郷地域協議会を終了いたします。今年度の地域協議会は、臨時の案件がなければ、今日が最後となります。ご協力いただきありがとうございました。